

函 都 景

令和 8 年(2026年) 8 月 2 6 日

報道機関各位

函館市都市建設部景観政策担当課長

景観まちづくりフォーラム開催に係る報道について（依頼）

このことについて、函館市の歴史的町並みや美しい景観を再認識し、景観に対する市民意識の醸成を図ることで、函館市ならではの魅力を将来にわたり受け継ぐことを目指して、標記フォーラムを開催いたしますので、取材・報道方につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 開催日時

令和 8 年 1 0 月 3 日（土）午後 1 時 3 0 分から午後 4 時 3 0 分まで

2 集合場所

函館市地域交流まちづくりセンター 2 階多目的ホール（末広町 4 番 1 9 号）

3 開催内容

(1) ガイダンス「西部地区の歴史と景観」

(2) まちあるき（3 コース）

(3) ワークショップ

4 定員

6 0 名（2 0 名×3 コース）

5 その他

詳しくは別添チラシおよびホームページをご覧ください

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2026031700069/>

（景観政策担当 3 3 8 0）

西部地区の 町並み探訪

まちの歴史を知り、町並みを未来へつなぐ。

2026. **10/3** 土 13:30 ~ 16:30

函館市の歴史的町並みや美しい景観を再認識し、景観に対する市民意識の醸成を図ることで、函館市ならではの魅力を将来にわたり受け継ぐことを目指して、まちあるきとワークショップを開催いたします。

集合場所

函館市地域交流まちづくりセンター
2階多目的ホール（函館市末広町4-19）

※駐車場には限りがありますので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。
（2時間まで無料、超過30分までごとに100円）

参加無料

定員 **60名**

各20名×3コース

※先着順

ガイダンス

「西部地区の歴史と景観」
NPO法人 函館市青年サークル協議会
理事長 仙石智義

まちあるき

3つのコースから
お選びいただけます

ワークショップ

まちあるきの感想と
課題を参加者全員で
共有します

の3部構成

景観
まちづくり
フォーラム
KEIKAN
MACHIZUKURI Forum

① コース 函館開港の軌跡・バイエリア～歴史を語る建物・故きを温ね、新しきを知る～

旧リューリ商会
（川越電化センター）

旧函館海産商同業協同組合事務所
（T9 HAKODATE）

内部
見学

NIPPONIA HOTEL 函館 港町 など

② コース 先人が遺した元町景観物語～函館四天王と相馬哲平ゆかりの建物と町並み～

旧金森洋物店（市立函館博物館郷土資料館）

旧相馬家住宅

内部
見学

元町公園 など

③ コース かわりつつある大町・弁天～建物を活かし、歴史をつなぎ、まちをつくる～

太刀川家住宅・洋館

CAVE

内部
見学

風花日和

内部
見学

など

実行委員会の構成団体とともに、本イベントの企画や運営等に参画していただける方を募集しました。
私たちの街をもっと深く、もっと楽しく知る事が出来る特別な「まちあるき」です。

問い合わせ先

函館市都市建設部まちづくり景観課 0138-21-3388

主催：2026年度景観まちづくりフォーラム実行委員会
（構成団体：函館市、函館景観まちづくり協議会ほか）

フォーラムの詳細、
【事前申し込み】は
こちら

